

別紙 プロポーザル評価基準【参考】

(1) 評価項目

	項目	評価視点	配点	係数	採点
提案 評価	設備容量・発電効果	○仕様書を踏まえた内容を基本に、次の項目を評価する。 ・最大限の導入が図れているか。 ・積雪等、自然環境による影響を考慮した提案となっているか。 ・設置後の維持管理を考慮した提案となっているか。	25		
	設計	○仕様書を踏まえた内容を基本に、次の項目を評価する。 ・メンテナンスや交換など、導入後の作業に配慮された配置となっているか。 ・避難所運営において、太陽光発電の価値を活かす提案となっているか。	10		
	実施体制	・協力会社の構成、役割分担及び担当者の明確化が図られているか。(業務責任者、施工管理者、設計者、現場責任者など)	5		
	現場施工	・作業する日時や車両台数など、施設運営への配慮がされているか。 ・機器納期を含む具体的なスケジュールが示され、実現性があるか。 ・防水加工工事が適切に盛り込まれているか。 ・騒音作業や重機によるなど、計画は適正か。	10		
	安全対策	・架台を使用する場合はアンカーを使用するなど、合理的施工か。 ・浸水対策の嵩上げ工事等、合理的な施工か。	10		
	品質	・システム保証は充実しているか。 ・太陽光モジュールの出力保証は充実しているか。	10		
	価格・費用対効果	・見積価格及び投資回収年月を相対的に評価。 ・未利用電力を抑えるなど、費用対効果を考慮した提案であるか。	25		
	付加価値	・蓄電池の設置やゼロカーボン啓発に向けた企画提案であるか。	5		
合計			100		

(2) 評価点

各項目を次のとおり5段階で評価し、配点に係数を乗じて評価点とする。

評価	係数
非常に優れている	1
優れている	0.75
普通	0.5
やや劣る	0.25
劣る	0